

# 東日本大震災合同調査報告「原子力編」刊行記念 合同報告会

8 学会合同編集による東日本大震災合同調査報告「原子力編」（幹事：日本地震工学会）が2015年1月に刊行されます（約300ページ，全文カラー＋DVD-ROM付）。本報告書は，政府事故調，国会事故調等，福島第一原子力発電所事故に関する各種報告書を踏まえ，またその後の情報も取り入れ，学会として俯瞰的な立場で分野横断的にとりまとめたものです。原子力施設にとどまらず，発電所周辺地域や施設の被害状況，耐震設計審査指針の歴史的経緯など地震工学的な視点も多く含む報告書となっています。

このたび，本報告書の刊行を記念して，関連する編も含めた原子力関連合同報告会を開催いたします。原子力工学からまちづくりまで多岐にわたる事故の影響を概観する格好の機会ですので奮ってご参加ください。

主催：日本地震工学会，日本原子力学会，土木学会，日本機械学会，  
日本都市計画学会，日本建築学会，日本地震学会，地盤工学会

日時：2015年2月13日（金）13:30～17:00（予定）

場所：建築会館ホール（港区芝5-26-20）

## プログラム（詳細スケジュール検討中）

1. 開会挨拶 東京工業大学名誉教授 川島一彦
2. 原子力編  
「原子力発電所および周辺環境の被害状況」（第一部） 元東京都市大学  
平野光将  
「シビアアクシデントの発生と拡大」（第二部） 法政大学 宮野廣  
「今後の課題」（第三部） 東京大学 糸井達哉
3. 機械編「原子力発電所基準の課題と今後の方向性」 JAEA 小泉安郎
4. 土木編「原子力発電所の被害とその影響」 電力中央研究所 大友敬三
5. 都市計画編「原発事故からの復興まちづくり」 東北芸術工科大学 相羽  
康郎
6. 総合討論
7. 閉会挨拶 東京大学 高田毅士

**(1) 参加費（資料代含）：**

- 1) 3000円（主催共催学会 会員）
- 2) 5000円（非会員・一般）
- 3) 1000円（学生）

（当日は「原子力編」をはじめ各種報告書を別途会員価格で販売予定）

**(2) 申込方法：**

申込用紙に必要事項を記入のうえ、メール ([office@general.jaee.gr.jp](mailto:office@general.jaee.gr.jp)) あるいは FAX  
にて日本地震工学会事務局までお申し込みください。

**(3) 申込締切：**

2015年2月6日（定員になり次第締め切ります）

**(4) 定 員：200名（先着順）**

**(5) 申込み・問合せ先：**

（社）日本地震工学会事務局

〒108-0014 東京都港区芝 5-26-20 建築会館内

電話 03-5730-2831, Fax 03-5730-2830

電子メール [office@general.jaee.gr.jp](mailto:office@general.jaee.gr.jp)

<http://www.jaee.gr.jp>

□ F A X 送信：日本地震工学会事務局→03-5730-2830

□ E-mail: office@general.jaee.gr.jp

参加申込書（平成 27 年 2 月 13 日開催）		
行事名	「東日本大震災合同報告書 原子力関連編 合同報告会」	
参加者氏名 <small>(ふりがな)</small>	(複数記名可能)	
会員区分 (参加費)	該当箇所☑をつけてください □日本地震工学会会員・□日本原子力学会・□土木学会・□日本機械学会・ □日本都市計画学会・□日本建築学会・□日本地震学会・□地盤工学会・ 会 員 <u>3,000 円</u> 会員番号 _____ □ 非会員 <u>5,000 円</u> □ 学 生 <u>1,000 円</u> ☆当日の資料込（但し、報告書は別途頒布となります）	
支払方法	□当日支払い                      □銀行送金	
	●銀行口座：三菱東京UFJ銀行 田町支店（普通）0103167	
	●口座名義：公益社団法人日本地震工学会（コウエキシャダンホウジンニホンジシニコウガクカイ） ※銀行送金の場合、通信欄に詳細お願いします。 ※振込み手数料は御社にてご負担ください。 ※参加費の払い戻しはいたしません。（欠席の場合資料を送付する）	
連絡先	〒	
	Tel :	FAX :
書籍申込	■原子力編（日本地震工学会・日本原子力学会） 会 員（¥7,560 税込）_____ 部・非会員（¥9,720 税込）_____ 部	
通信欄		